

平成 29 年 2 月 10 日

第17回 市民公開講座を開催しました。

「 知って得する 糖尿病の話 」

平成 29 年 1 月 21 日(土)当院南館8階会議室で市民公開講座を開催しました。大寒の翌日でしたが、96名の参加がありました。

今回は2題の講演を行ないました。1題目は、「糖尿病から目を守るために」のテーマで、眼科部長の古川真理子先生が話をしました。失明する眼科疾患の中で糖尿病網膜症は自己管理によって失明を予防できます。自覚症状がなくても定期的に眼科受診をすることの大切さを学び、治療の様子をビデオで見ました。

2題目は、「一度聞いたら忘れない糖尿病に交わる語呂合わせ」のテーマで、糖尿病看護認定看護師の河井智子看護師が話をしました。糖尿病の症状や検査データの値などの語呂合わせを紹介していただきました。血糖値の正常範囲の覚え方は、パトカー(110)は大丈夫、救急車(119)は危険、という語呂合わせで、すぐに覚えられそうです。

参加者からは「手術のビデオが良かった。どんな治療をするのかイメージでき、不安が少なくなった」「語呂合わせを参考にしたい」「わかりやすく聞きやすい内容だった」などさまざまな感想をいただきました。ありがとうございました。



古川真理子先生



河井智子看護師



講演会の様子



第 18 回市民公開講座

知って得する 肝臓の話

日時 平成 29 年 5 月 20 日(土) 13:30 開場 14:00 開演

演題 1. 「肝心要(カンジンカナメ)な肝臓の話」 総合上飯田第一病院 消化器内科第二部長 小田切 英樹

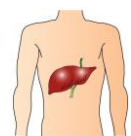
演題 2. 「食事で防ごう肝臓病」 総合上飯田第一病院 管理栄養士 酒井 晶帆

演題 3. 「肝臓治療と社会制度 あわせて アルコール依存症」

総合上飯田第一病院 医療ソーシャルワーカー 権田 吉儀

3月1日(水)

申し込み開始です



参加方法は、院内ポスター、ちらし、ホームページ、新聞等でお知らせいたします。

みなさまの参加をお待ちしております。